

令和7年度事業報告

令和6年11月1日から令和7年10月31日まで
一般社団法人 HOKKAIDO EVENTS

1 UGFWS ニセコクラシック競技会の開催

※参加者内訳【合計 1,414 名 ※RR1,114 名 : TT152 名 : TR28 名 : ファンライド 120 名】

第12回目を迎えた市民参加型ロードレース「ニセコクラシック2025」を令和7年6月13日から6月15日の3日間で開催。公益財団法人 JKA 補助事業認可の元では5回目の開催となる。

2026年ワールドチャンピオンシップ（決勝戦・世界大会）を見据えたプレ大会として、国内初開催となる団体チームリレー、個人タイムトライアル、ロードレース、ファンライドを加えた4種目を実施。大きな事故もなく納めた。2026年ワールドチャンピオンシップ効果もあり、昨年比291名プラスと、期待度が高まった開催となった。来年度は国外参加を多く見込んでおり、参加者数2,200名を目標とする。

2 ニセコ HANAZONO ヒルクライム競技会の開催

※参加者内訳【合計 530 名】

第14回目を迎えた市民参加型ヒルクライムレース「ニセコ HANAZONO ヒルクライム2025」を令和7年8月3日に開催。※倶知安町主催「第63回くっちゃんじゃが祭り」併催
倶知安駅前通りお祭り会場中に表彰ステージを設け、倶知安町夏イベントとして盛り上げを図った。

3 ニセコグラベルの開催

※参加者内訳【合計 616 名 ※120km 125 名 : 90km 243 名 : 60km185 名 : FR63 名】

「ニセコグラベル2025」を9月13日（土）9月14日（日）2日間日程にて開催。
国内グラベルイベント最大規模となった上記イベントは、多くのリピーターを獲得しており、例年自転車メーカー出展に加え、地元飲食店でのキッチンカーが多く出展。北海道ならではの林道を活かし、アウトドア志向の強い層にアプローチを図りつつ、これまでサイクリングに興味の薄い層にもリーチしており、自転車活用の幅を広げている。

[2025年度主催イベント参加者総数：2、560名](#)

4 他団体開催イベントサポートの実施

定款に定める当団体目的と合致する他イベントについて以下の通り協力を行った。

パナレーサー丹波サイクルデイズ

主催：パナレーサー株式会社、丹波サイクリング協会

日程：令和7年4月5日～6日

<https://panaracer.com/news/2025/01/5557/>

羊蹄一周ワンダーサイクリング2025

主催：羊蹄ニセコ自転車走行協議会

日程：令和7年6月29日

<https://www.ynca.fun/>

北海道トライアスロン2025

主催：北海道トライアスロン実行委員会

日程：令和7年8月24日

<https://hokkaido-triathlon.jp/>

ツール・ド・おきなわ2025

主催：特定非営利活動法人ツール・ド・おきなわ協会

日程：令和7年11月7日～11月9日

<http://www.tour-de-okinawa.jp/index.html>

5 その他

社員総会の開催

・第10回定時社員総会 令和7年1月24日（金）10：00～11：00

（1）令和6年度事業報告及び決算等について

※令和6年度における事業報告と計算書類の承認

（2）理事改選について

※理事任期満了に伴う改選

理事 今野一彦

理事 カー・ベンジャミン・レイトン

理事 星川和章

上記3名を選任

以上